



そろばんは頭をよくする魔法の道具。

レツ・ソロバン
Let's soroban

学研教育総合研究所の「小学生白書」によると、習い事ランキングでそろばんは堂々の 6 位、なんと「そろばん」がサッカー(8 位)や野球(13 位)を上回っています。正直なところ少し意外な感じがしましたが、小学生のうちに数字に対する苦手意識を抱かないこと、さらにハイレベルな計算力を身につけることは大切。そろばんを学びながら、やり抜く力、自己肯定感、忍耐力、主体性などテストでは数値化できないタイプの非認知能力を養うことも可能。非認知能力とは「人生を豊かに生きるために必要なスキル」のこと、これからの人間形成に大きく関わる能力。そろばん学習を通じて、圧倒的な計算力という認知能力と同時に、いわゆる人間力(こころのチカラ)ともいえる非認知能力を身につけられるよう指導に専念していきます。



25 年・冬 '豊川そろばん大会' 入賞者

先月(12月)に実施した豊川そろばん大会の入賞者の発表、この大会は豊川市内で全国珠算教育連盟に加盟している複数の教場から生徒が参加し、各教室でそれぞれ大会を行う形式です。

今回の大会は小学2年生から中学生まで総勢98名が参加し、全員が同じ条件で同じ問題にチャレンジします。問題形式は8月に行った豊川あんざん大会(かけ暗算とわり暗算は3分間・みとり暗算は4分間、各50問ずつ前150問1000点満点)と同レベルですが、今回はそろばん利用をOKとしたので、暗算があまり得意ではない生徒たちも積極的にエントリーできたようす。

夏(8月)の大会より点数が100点以上も伸びた生徒には豊川珠算教育連盟からステップアップ賞が授与されます。たった4か月の間に以前の自分の記録を大幅に伸ばすことは簡単なことではなく、一生懸命に練習をした証し。そろばんに限りませんが、何かを学ぼうと思ったらたくさんの反復練習は不可欠です。時には退屈に感じてしまうことがあるかも知れませんが、工夫を凝らした学習などを通じてコツコツと取り組む日頃の努力がそのあとの成果につながっていきます。今いちど心を引き締めて日々の練習に臨みましょう。

*次の競技会は4月26日(予定)にソロぱそ塾内で行う読み上げ算大会。いつもどおり、そろばん・暗算・英語の三種目にチャレンジ!春になったら願いましては~の掛け声とともに練習スタート。頑張ろう~!



◆ 豊川そろばん大会 入賞者 ◆

学年	入賞者(順位)	参加人数	名前	かけ算	わり算	みとり算	点数
小学4年生	銀 2位	30名	種井 蒼汰	180	180	340	700
	銀 3位		吉田 花凪	175	190	330	695
	銀 4位		岡田 一芯	175	180	330	685
	銅 5位		陶山 嘉良	180	180	310	670
	銅 9位		鈴木 菜々花	165	165	300	630
小学5年生	銀 3位	21名	北國 美怜	200	185	340	725
	銅 8位		山本 真子	170	170	320	660
小学6年生	銀 2位	20名	鈴木 桃寧	235	230	400	865
	銅 5位		影山 琴	205	215	350	770
	銅 7位		小林 美緒	220	195	340	755
中学生以上	金 1位	9名	伊藤 彩羽	225	250	430	905

*練習では調子が良いのになぜか本番では苦戦してしまう生徒、逆に本番になるとパワー全開の生徒、いろいろですが、みなさんとも間違ひなくとても努力しました!

◆ステップ アップ賞◆

学年	名前	伸びた点数
4年生	徳升 瑞樹	175
	安藤 花櫻	130
	陶山 侑央	115
	坂脇 茉優	120
5年生	坂脇 拓磨	110
6年生	石黒 惺羅	150
	藤原 羽菜	170
中学生	原田 拓澄	185